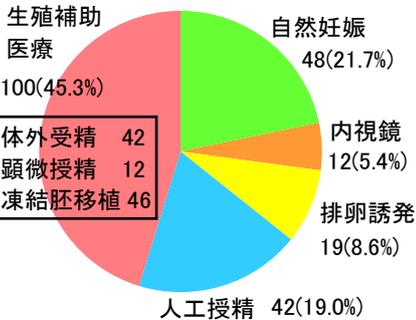




不妊治療 凍結胚移植が効果発揮



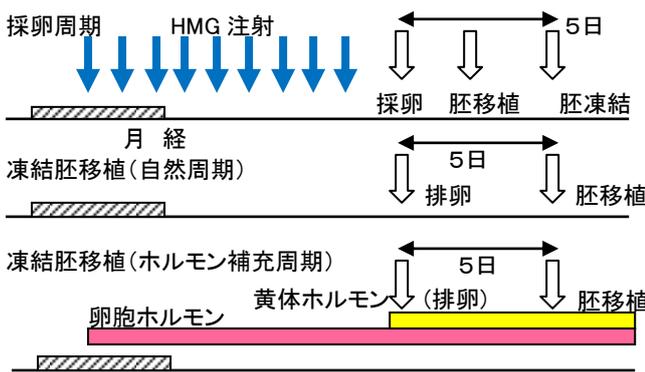
平成 24 年の 1 年間に当科不妊外来で妊娠が成立した方は 221 名でした。その治療法の内訳を左図に示します。

自然妊娠には、子宮卵管造影が治療的效果を発揮して妊娠に結び付いた例や、排卵のタイミング指導が奏功した例などが含まれます。内視鏡はこの 12 例以外にも、内視鏡のあと他の治療を追加して妊娠した例も多数あり、年々その関与は高まっています。人工授精でも 42 例が妊娠しており、とても簡便でもあるだけに依然重要な治療法といえます。

以前に比べ、患者さんの平均年齢が上昇していることもあり、生殖補助医療を要するケースが増えており、全体の 45.3% の 100 例はこれによる妊娠でした。その中でも、体外受精や顕微授精によってできた胚をそのまま戻す「新鮮胚移植」に対し、一度凍結保存して後日戻す「凍結胚移植」による妊娠が増えています。

例えば 2 個受精卵があった場合、2 個とも移植すると双子になる可能性があります。これに対し、1 個のみ移植してもう 1 個は凍結すると、双子にならずかつ 2 回の移植チャンスにより、トータルでの妊娠率も向上します。最近では、難治性の方にあえて新鮮胚移植を行わず、全胚を凍結するケースが増え、成果を上げています。

ではなぜ新鮮胚移植より凍結胚移植とすると良いのでしょうか？ 下図のように採卵をする周期では排卵誘発剤 HMG を投与します。これは多くの卵を得るのに必要ですが、このため女性ホルモンが自然な値より高くなり、着床の観点からはあまり好ましくありません。凍結胚移植では、HMG を用いない自然周期で移植を行います。場合によっては排卵に伴って出る女性ホルモン(卵胞ホルモンと黄体ホルモン)を外から投与し、子宮を最良の状態にして移植することも可能です。この「ホルモン補充周期」では排卵は起きていませんので、普通は妊娠できません。胚がすでに用意されている凍結胚移植だからこそできる芸当なのです。



凍結は採卵 5 日目の胚盤胞(上図)で行います。移植する場合も排卵の 5 日後に行いますので、胚と子宮の時相が合うわけです。

胚培養士2名体制に

体外受精など生殖補助医療になくてはならないのが卵子、精子、胚を扱うスペシャリストである「胚培養士」。一般に年間採卵数 100 件あたり 1 名の培養士が必要とされています。当院の今年の採卵数は 282 件でこれを吉田奈央 1 名でこなしていました。この 4 月から 2 人目の胚培養士として参画する吉田の後輩の小林万優(まゆ)がご挨拶します。

初めまして、胚培養士の小林万優です。北海道・北見市生まれ、長野県・千曲市育ちで、大学進学を機に新潟市へやって参りました。山育ちの私は、海や平野の広がる開放的な景色、美味しい海の幸や農産物など、新潟市の魅力を日々とても感じながら生活しております。

新潟大学大学院自然科学研究科(農学部)では、哺乳動物の卵子の培養や体外受精、受精後の初期胚の発生などについて学んできました。特に、卵子や初期胚における質の評価や代謝の性差に関する研究で学位をいただきました。

趣味は散策、音楽鑑賞です。どんどん暖くなる季節、やすらぎ堤の桜が早く満開にならないかと、うずうずしています。中学・高校・大学では吹奏楽部に所属していました。吹奏楽だけではなく幅広く音楽を楽しんでおり、夏に県内各地で開催される野外音楽コンサートも毎年楽しみにしています。

胚培養士として皆様のお力になれるよう、先生方や助産師さん、看護師さんとともに精一杯努力してまいります。また、皆様の貴重な卵子、胚を大切に扱わせていただきます。外来で皆様とお話しさせていただく機会も多くあると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



《**積善社**》▼東京海上日動の CM が、葵わかなちゃんのお可愛さもあって好評です ▼高校まで 15km/毎日娘を送っていった/同じ道、同じ風景/何を話したわけでもない/あつという間の 3 年間/でもそれはかけがえのない時間だった ▼この「何を話したわけでもない」という台詞が、朴訥としたお父さんにマッチしていてじーんと来ます。しかしこの CM から流れる音声を聞くと、このお父さん結構いろいろ喋っています。「忘れ物ないか」「よしっ」「学校どうだ」「いってらっしゃい」「今度の試合出れそうか」「友達は」などです ▼作家の曾野綾子さんは言いました。「食卓を共にする人々は、誰でも常に、いくらかはしゃべる義務がある。親だから子供だからといって、自分がしたくないことはしない、という身勝手を通してはいけないのである」 ▼やはり親子はたくさん話をすべきですね。その第一歩が母乳育児です。私たちは母乳を飲ませるだけでなく、「抱っこ語りかけ」を重視しています。それが話のできる親子につながっていくのではないのでしょうか